

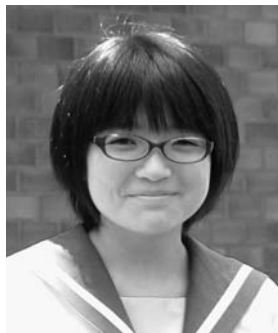
子ども議員の感想 Interview



小学生議員

飯野小6年
おおが りょうえい
大賀 涼瑛くん

子ども議会で一番目に質問をしました。内容は「あいさつの日を決めよう」でした。飯野小学校では、あいさつ運動に取り組んでいます。あいさつをすることでみんなが笑顔になり明るくなってきました。このあいさつの輪を益城町全体に広めて、町をもっと明るくしたいと思ったのでこのような質問をしました。ぼくの質問に対して役場の人々が「保幼小中連携協議会で提案したい」と言われたのでとてもうれしかったです。あいさついっぱい明るい益城町になればいいと思いました。



中学生議員

木山中3年
やの あきこ
矢野 明子さん

町長はじめ、教育長、町執行部のみなさんが、私たちの質問に一つ一つ丁寧にわかりやすく回答してくれたおかげで、行政の仕組みを具体的に学びました。例えば、ガードレールや信号機の整備にも、さまざまな行政機関が関わっており、限られた予算と、決められた規制の中で、できる限り住民の要望に応え住みよい町づくりを目指していることがわかりました。

私は、議会や地方自治の仕組みを学ぶことができたので、これからは町政や政治に関心を持って勉強していきたいと思います。

明るい町づくりのための提案

行政の仕組みを具体的に学べた



子どもたちの質問に答える
西村町長

新鮮な質問・提案に、 真剣に耳を傾ける

- 山内 岬議員(津森小6年)
- 潮井水源の整備について
- 早田大輝議員(津森小6年)
- 津森小への通学の時の交通安全対策について
- 秋山 翔議員(広安西小6年)
- 公園について
- 園田彩葉議員(広安西小6年)
- 図書室の本の充実について
- 矢野明子議員(木山中3年)
- 町の活性化について
- 城下聡一朗議員(木山中3年)
- スポーツ施設について
- 山田恭之議員(益城中2年)
- 益城の観光名所について